

会議等報告用紙

会 議 名	令和7年度第4回亀岡市まちづくり協働推進委員会
日 時	令和8年2月16日（月） 10時00分～12時00分
場 所	亀岡市役所 302・303会議室
出 席 者	委員：谷口委員長、田部副委員長、阿久津委員、石田委員、江見委員、京谷委員、田畑委員、長瀬委員、並河委員、森川委員 （欠席：井内委員、谷口委員、則松委員） 事務局：樋口課長、藤井、光島 傍聴人：0名
内 容	1 開 会 2 あいさつ 3 協 議 1. 令和7年度実施事業報告及び予定について 2. 令和8年度まちづくり協働推進実施事業について 3. その他 4 閉 会
報 告	<主な意見> （1）令和7年度実施事業報告及び予定について ● 資金調達講座は5団体8名と規模は少ないが、企画趣旨はすばらしいので広報を拡大しながら続けてほしい。 ● 市民活動交流会は団体代表と直接対話ができ、フォローアップしやすい環境を作ることができた。次年度も継続してほしい。 ● ふるさと亀岡まちづくり応援交付金は、登録しただけでは寄附が集まらないため、活用団体向けの情報交換の場や資金調達支援のてこ入れが必要である。 ● 市民活動つながるフェスタについて、企画の趣旨（一般市民向けか団体間交流か）を整理すべきである。名称は今年度はこのままとし、反応を見て次年度検討する。市外団体の招待ブースや市の各課の取り組みを紹介するブースも設けてほしい。 （2）令和8年度まちづくり協働推進実施事業について ● 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金の要件について、「設立3年以内」ではなく「事業開始から3年以内」というスタートアップ支援の視点に見直してほしい。また対象事業の事例は3～4件に増やすべきである。 ● 事前相談について、かめおか市民活動推進センターで営業時間いつでも受け付けるでなく、相談日の設定など、相談体制を整理してほしい。また、相談必須でなくまずは電話やメールで連絡してもらうよう促すなど要項の表現を工夫すべきである。 ● かめおか市民活動推進センターの事業も推進事業の項目に入れ、あり方について次年度以降この委員会で議論する場を設けるべきである。 ● 若手学生の参加促進について、SNS やオンラインサロンの活用、学生ボランティア募集チラシの設置、つながるフェスタへの学生団体招待など、できることから試していきたい。